

地域住宅生産者グループ

宮城県三敬グループ地域型住宅生産・流通ネットワーク

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
木の家工房の家	宮城県南三陸・塩釜・多賀城・仙台・名取・岩沼・山元地域

グループの特徴とメッセージ

今や地球的規模で私達の暮らしを包む社会環境が注目されています。私達は健康的で快適な生活を求めて、今日まで住まい造りを通して、技術と努力を積み重ねて参りました。先人達が守り続けてきた、この地に合った住まい造り、それはこの地で育った木を使った在来軸組工法です。この地で育った木だからこそ、木材になってもこの地の環境に適し、丈夫で長持ちするのです。周囲との調和を基本思想に築き上げ、長年にわたり培った技術と信頼ある実績に基づいて、快適な住まい造りをご提案し、それを創り上げて参ります。常に技術の研鑽に努め、住まい造りを通して、お客様のより良い生活をバックアップしていくことが私達の使命であると考えております。

グループの基本情報

グループ名称	宮城県三敬グループ地域型住宅生産・流通ネットワーク
所在地	宮城県仙台市泉区桂 1-11-7
結成年月	2012年3月
グループ形態	任意団体
主たる業態	工務店
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計 16 社 原木供給 : 3 社 製材 : 3 社 建材流通 : 3 社 プレカット : 3 社 設計 : 3 社 施工 : 16 社
代表者名	遠藤正見(三敬ホーム株式会社 取締役社長)
主な受賞歴・活	地域木材在来軸組工法の推進の活動

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	地域木造軸組工法
価格帯	1,200~1,600万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績(年間)

建設戸数*(木造戸建)	75戸
うち地域材活用の住宅	70戸
うち長期優良住宅	5戸
グループとしての施工実績	なし
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	100戸
自由記入欄(上記以外の実績等)	東日本大震災型復興大規模半壊程度リフォーム受注数 110件

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	遠藤 正見	メール	sankei@sankei-group.jp
電話番号	022-371-8004	FAX	022-371-8029
ホームページ	http://www.sankei-group.jp		
自由記入欄	担当者携帯番号：090-7660-4415		

地域復興住宅

木の家工房

地域型復興住宅のイメージと特徴

■基礎にこだわった地震に強い家造り

- ・住宅設計の着手前に、過去の地形や地盤などを徹底的に調査します。
- ・基礎施工は、100 m²以上の基礎面積においては、地中梁を入れて基礎を結合します。
- ・ベタ基礎工法は、すべての住宅に用い、床下換気・環境を取るため、その上に布基礎を施工します。
- ・在来軸組工法において、さらに耐震を取るため、全面外壁を合板(宮城県産)張りとし、筋がいとします。

■家族構成にあった快適な住まい造り

- ・家族のプライバシーを守ると同時に、家族のだんらんの間があることを重視し、自然の環境を取入れた住宅を施工しています。
- ・三世代が住めるゆとりある間取り設計をします。
- ・全戸へのバリアフリー、セキュリティーを考慮した施工をします。

宅地全体を8.5m地耐力地まで地盤改良の様子



外周基礎と結合する地中梁



ゆとりある三世帯住宅完成写真



家族のだんらんを重視した住宅



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：105.16 m ² 2階：37.89 m ²
設計	三敬ホーム(株)一級建築士事務所	施工	三敬ホーム株式会社
施工費	1,450万円（設計費用は除く）	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■ 宮城県津山地域の木材を使用

- ・ 私たちは、津山産木材を材料として、百年住み続けることができる住宅を造ります。
- ・ この地で育った木材を最大限に生かす梁現わし（はりあらわし）吹き抜け工法を使用します。
- ・ 腰板、リビングなどに、板目、正目板を内装仕上材として使用します。

主に活用している地域材について

地域材の名称	津山産木材
樹種	杉、アカマツ、檜、ヒバ
産地	宮城県登米地域
認証制度等	宮城県木材協同組合
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では宮城県内産木材を80%以上活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■ 地震から家を守るには基礎が一番

- ・ 住宅設計の着手前に、過去の地形や地盤などを徹底調査します。
- ・ 宅地内は33㎡に1カ所の割合で、地盤調査をいたします。
(例：宅地が240㎡の場合の地盤調査は、7カ所となります。)
- ※ この場合の調査において、1カ所でも地耐力が弱い場合は、土地全体を地耐力地まで地盤改良工事をいたします。(地盤の地耐力を整える)
- ・ 基礎施工は、基礎面積100㎡以上においては、地中梁を入れて基礎を結合します。

地中梁の仕様



地盤改良の全体の様子



地域住宅生産者グループ

宮城県三敬グループ地域型住宅生産・流通ネットワーク

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■登米市津山産木材を調達

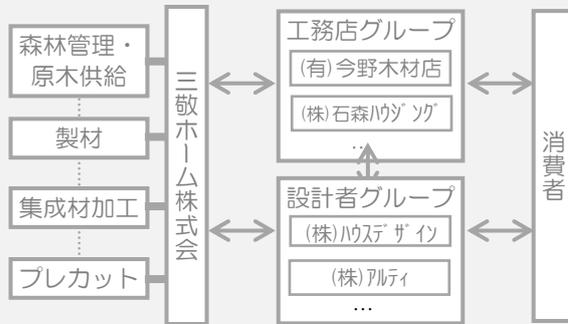
- 宮城県木材協同組合認定社有限会社今野木材店、株式会社山大、有限会社寺島木材から調達しています。



津山杉の原木 ↑
津山杉を使った在来軸組工事 ↓



宮城県三敬グループ地域型復興住宅生産・流通ネットワーク体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■専属の相談員を配置します

- 三敬ホーム株式会社の社員が責任を持って、ご相談に応じます。
- グループ工務店が工事をする場合、三敬ホーム株式会社が第三者機構に施工管理を依頼します。

■アフターサービスの取組み

- 竣工引渡時に、保証書を作成し、お渡しいたします。
(新築工事の場合、3か月、6か月、1年、3年、5年、10年ごとに、無料(有料)メンテナンスを実施することをお約束しております。)
- リフォーム工事については、施工内容により、その保証内容が変更される場合があります。
- 日本住宅保証検査機構（JIO）に加盟し、お客様に対するの瑕疵担保保証制度を利用しております。

どんなに小さなことでもお尋ねください。

